野々市市シルバー人材センター安全適正就業通信

第 51 号
2021 年 12 月 7 日発行
安全適正就業委員会

2021 年度安全標語　　オンとオフ切り替え上手で怪我も無し

大雪に注意

日本気象協会ホームページから

今冬もラニーニャ現象の影響で、日本付近には大陸から寒気が南下しやすくなる予想となっています。ラニーニャ現象が発生している年は、上空の風向きが西よりの風となりやすく、沿岸部や平野部を中心に降雪となる里雪型となりやすい特徴があります。本格的な冬に向けて備えを万全にして下さい。

積雪の可能性がある場合、融雪剤の散布や除雪用具（スコップなど）の確認をしましょう。直前に準備しようとすると、手に入らないこともあります。

電気やガスの暖房が使えなくなる可能性があります。防寒グッズ（カイロや湯たんぽ、灯油ストーブなど）を用意しておきましょう。

停電時にも情報が得られるように、電池式のラジオやモバイルバッテリーなどがあると安心です。

低温で水道管が凍結するおそれもあります。水道管の凍結対策や、飲料水の備蓄、生活用水用に浴槽に水をためておくなどをしておきましょう。

グッズの使用期限や消費期限は定期的に確認しましょう。

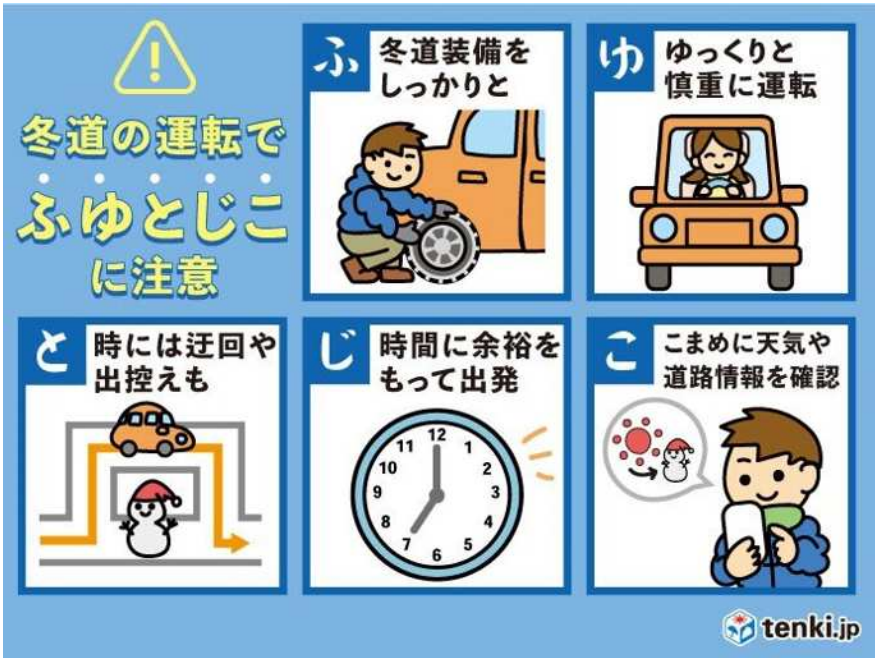
電気やガスが止まったり、交通障害により流通が滞ったりすると、食料品や日用品が普段どおり購入できなくなるおそれがあります。自宅で数日間過ごせるよう、準備をしておくと安心です。

普段から少し多めに食材、加工品を買っておき、古いものから使い、使ったら新しく買い足していくことで、常に一定量の食糧を家に備蓄することが可能です。

雪道での転倒に注意

転倒しにくい歩き方を進めていく上で重要となってくるのが靴の選択です。サイズや重さ、形状などの選択が転倒防止に大きくかかわってきます。

❶靴のサイズが足のサイズに合っている。（靴先に余裕があり、歩行時につま先が靴の先端に当たらない）
❷靴の幅が足の幅に合っている。（踵から甲に足が合い、歩行時に前後左右に足がずれない）
❸靴先部分に足指が十分に動かせるゆとりがある。
❹圧迫感や不快感がない。　❺足指が曲がる位置で屈曲する。
❻つま先に少しそりがある。
❼足がしっかり固定でき、踵がずれたり前に足が移動しない。❽靴底がすべりにくい。



もし、雪道で渋滞に巻き込まれたら

万が一の備えを用意しておこう

- 毛布、ひざ掛け
- 飲食物
- モバイルバッテリー
- 簡易トイレ
- 厚手の上着・カイロ
- 懐中電灯
- ブースターケーブル
- 牽引ロープ
- タイヤチェーン
- 軍手・手袋、長靴
- スコップ

ドライバー向け交通安全テスト

企業開発センター
交通問題研究室発行

① 右折・左折の合図は、右左折を行う地点または交差点の手前の側端から30m手前で行う	図1
② 図１の標識は、この先に路側より落石のおそれがあることに注意を促している	
③ これから運転しようとする人にお酒をすすめても問題ない	
④ 消火栓から5mいないの部分に駐車してはならない	図 2
⑤ 図2の標識は、危険物を積載する車両の通行を禁止することを示している	
⑥ 交差点で右折する場合、直進車や左折しようとする車両などの進行を妨害してはならない	図 3
⑦ 5%以内であれば積載重量制限を超えて積載し、自動車を運転してもよい	
⑧ 交通整理の行われていない交差点では、交差道路の右方から進行してくる車両の進行妨害をしてはならない	
⑨ 進路変更の際、安全を十分に確認できれば合図は必要ない	
⑩ 図3の標識・標示があるところでは、生活道路における歩行者や自転車の安全な進行を確保することを目的に制限速度が時速30キロとなっている	

【回答】

① ○	② ○	③ ×	④ ○	⑤ ○	⑥ ○	⑦ ×	⑧ ×	⑨ ×	⑩ ○

【解説】

③酒気を帯びて運転するおそれのある人に種類を提供したり飲酒をすすめたりしてはならない
⑦軽車両を除く車両の運転者は政令で定める積載物の重量、大きさ、積載の方法の制限を超えて積載をして運転してはならない
⑧右方ではなく交差道路の左方から進行してくる車両の進行妨害をしてはならない
⑨運転者は同一方向に進行しながら進路を変更するときは、合図をし、その行為が終わるまで継続しなければならない

ヒートショックと浴室内熱中症

気をつけてください!!

高齢者の浴槽での死亡者数は
令和元年度で 4900 人！！
交通事故死亡者数を上回っています！

入浴で気をつけたい７つのポイント

①十分な水分補給 →→ 入浴前にコップ１杯の水分をとろう
②温度差をなくす →→ 脱衣所や浴室をあらかじめ暖めておこう
③入浴前は家族で声掛け →→ 家族に一声かけて、夕方までに入るようにしよう
④湯船に入る前にかけ湯 →→ お湯につかる前にしっかりかけ湯をみぞおちから下にかけるようにしよう
⑤お湯の温度は 41℃以下 →→ 熱いお湯は血圧を上昇させるので 41℃以下にしよう
⑥半身浴時はお風呂の蓋は身体の前、乾いたタオルを肩に →→ 上半身が冷えないようにタオルをかけよう
⑦入浴後もしっかり水分補給 →→ 気付かないうちに水分が失われているので、しっかり水分を補給しよう